

DIALOG(R)File 347:JAPIO
(c) 1999 JPO & JAPIO. All rts. reserv.

04190377 **Image available**
MESSAGE FOR EACH CUSTOMER CLASS OUTPUT SYSTEM IN POS SYSTEM

PUB. NO.: 05-182077 [JP 5182077 A]
PUBLISHED: July 23, 1993 (19930723)
INVENTOR(s): HIRATA MIHOKO
APPLICANT(s): NEC CORP [000423] (A Japanese Company or Corporation), JP
 (Japan)
APPL. NO.: 03-346054 [JP 91346054]
FILED: December 27, 1991 (19911227)
INTL CLASS: [5] G07G-001/06; G06F-015/21
JAPIO CLASS: 29.4 (PRECISION INSTRUMENTS -- Business Machines); 45.4
 (INFORMATION PROCESSING -- Computer Applications)
JOURNAL: Section: P, Section No. 1639, Vol. 17, No. 605, Pg. 41,
 November 08, 1993 (19931108)

ABSTRACT

PURPOSE: To obtain a POS system which can serve information to customers by the class of the customer and promote the sales of store management.

CONSTITUTION: Message master update data registered/updated by a POS controller 2 or a host is transmitted to a POS register 1 to register/update a message master in the POS register 1. Next, sale is registered through the use of the message master in the POS register 1 and sale data added with a message for each customer class by customer class key input is prepared to be outputted to a receipt.

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-182077

(43)公開日 平成5年(1993)7月23日

(51)Int.Cl.⁵

G 0 7 G 1/06

G 0 6 F 15/21

識別記号

D 8921-3E

3 1 0 Z 7218-5L

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数 2(全 8 頁)

(21)出願番号

特願平3-346054

(22)出願日

平成3年(1991)12月27日

(71)出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72)発明者 平田 美穂子

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

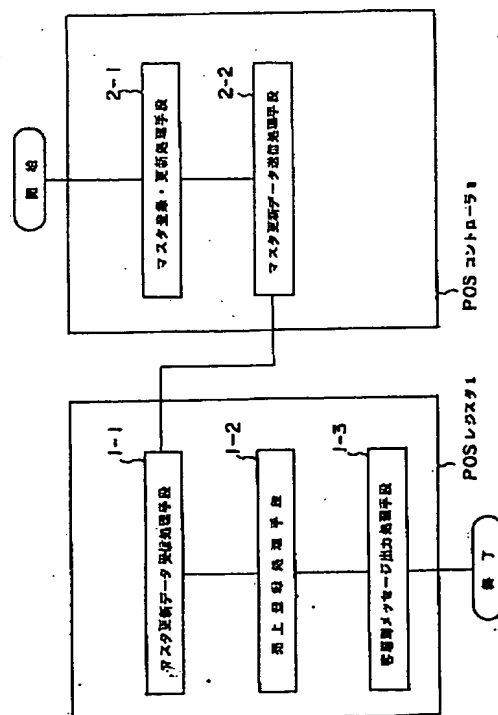
(74)代理人 弁理士 後藤 洋介 (外2名)

(54)【発明の名称】 POSシステムにおける客層別メッセージ出力方式

(57)【要約】

【目的】 客層別に、利用者への情報提供サービス及び店舗経営の販促化を行うことができるPOSシステムを提供する。

【構成】 POSコントローラあるいはホスト(2)で登録・更新したメッセージマスタ更新データをPOSレジスタ(1)に送信し、POSレジスタ内のメッセージマスタの登録・更新を行う。次に、前記POSレジスタ内のメッセージマスタを用いて売上登録を行い、客層キー入力により客層別メッセージを付加した売上データを作成し、レシートに出力する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 POSコントローラあるいはホストと、POSレジスタとを備えたPOSシステムにおいて、前記POSコントローラあるいはホストは、メッセージマスタの登録・更新を行うマスタ登録・更新処理手段と、入力された前記メッセージマスタの更新データを前記POSレジスタへ送信するマスタ更新データ送信処理手段とを備え、前記POSレジスタは、前記メッセージマスタの更新データを受信し、該POSレジスタ内のメッセージマスタの更新を行うマスタ更新データ受信処理手段と、前記POSレジスタ内のメッセージマスタを用いて売上登録を行い、客層別メッセージを付加した売上データを作成する売上登録処理手段と、作成された前記売上データより、客層別メッセージをレシートに出力する客層別メッセージ出力処理手段とを備えたことを特徴とするPOSシステムにおける客層別メッセージ出力方式。

【請求項2】 請求項1記載の客層別メッセージ出力方式において、前記売上登録処理手段は、POS入力部からの商品コードを入力するための商品コード入力処理部と、入力された商品コードをもとにPOS商品マスタを参照して売上取引情報を読み出すための商品マスタ参照処理部と、全商品に関する入力終了したら、前記POS入力部から客層コードを入力するための客層コード入力処理部と、入力された客層コードをもとにPOSメッセージマスタを参照してメッセージを読み出すためのメッセージマスタ参照処理部と、前記メッセージを付加した売上取引情報をPOSファイルへ格納するための売上処理部とから成ることを特徴とするPOSシステムにおける客層別メッセージ出力方式。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、利用者における情報提供サービス及び店舗経営の販促化を図るためのPOSシステムの改良に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、POSシステムは主に販売時点情報管理を行い、商品個々の売上動向を分析して機会損失を削減するとともに、経営の効率化を図る事を目的としている。通常、POSシステムはプリンタを備えているが、その印字速度は低速である。また、利用者への情報提供及び経営の販促化を目的とするメッセージは全客層に対応したものでなければならず、客層キー入力後、そのタイミングでプリントする客層別の情報提供及び販促化は行われていなかった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】上述した従来のPOSシステムは、経営の効率化を図ることを目指しているが、プリンタの印字速度が低速であり、利用者への情報提供及び店舗経営の販促化に関して販売時点情報管理の特質が生かされていないという問題点があった。

【0004】本発明の目的は、利用者に役立つ情報提供サービス及び店舗経営の販促化を販売時、客層別に行うことができるPOSシステムを提供することにある。

【0005】

【課題を解決するための手段】本発明のPOSシステムは、POSコントローラあるいはホストと、POSレジスタとを備えたPOSシステムにおいて、前記POSコントローラあるいはホストが、メッセージマスタの登録・更新を行うマスタ登録・更新処理手段と、入力された前記メッセージマスタの更新データを前記POSレジスタへ送信するマスタ更新データ送信処理手段とを備え、前記POSレジスタは、メッセージマスタの更新データを受信し、該POSレジスタ内のメッセージマスタの更新を行うマスタ更新データ受信処理手段と、前記POSレジスタ内のメッセージマスタを用いて売上登録を行い、客層別メッセージを付加した売上データを作成する売上登録処理手段と、作成された前記売上データより、客層別メッセージをレシートに出力する客層別メッセージ出力処理手段とを備えている。

【0006】なお、前記売上登録処理手段は、POS入力部からの商品コードを入力するための商品コード入力処理部と、入力された商品コードをもとにPOS商品マスタを参照して売上取引情報を読み出すための商品マスタ参照処理部と、全商品に関する入力終了したら、前記POS入力部から客層コードを入力するための客層コード入力処理部と、入力された客層コードをもとにPOSメッセージマスタを参照してメッセージを読み出すためのメッセージマスタ参照処理部と、前記メッセージを付加した売上取引情報をPOSファイルへ格納するための売上処理部とから成る。

【0007】

【実施例】次に本発明について図面を参照して説明する。

【0008】図1は本発明の一実施例のブロック図である。図1に示すPOSシステムは、POSレジスタ1、POSコントローラあるいはホスト（以下、POSコントローラと呼ぶ）2から構成されている。POSレジスタ1は、マスタ更新データ受信処理手段1-1及び売上登録処理手段1-2に加えて作成されたデータより客層別メッセージをレシートに出力する客層別メッセージ出力処理手段1-3を含んで構成されている。

【0009】一方、POSコントローラ2は、マスタ登録・更新処理手段2-1及びマスタ更新データ送信処理手段2-2から構成されている。

【0010】次に、図2を参照して本POSシステムの動作の処理フローを説明する。なお、図2以降の図面に示された各処理部は、処理ステップを表わすものとする。図2は図1に示すマスタ登録・更新処理手段2-1の処理フローを示す図である。

【0011】POSコントローラ2のマスタ登録・更新

10

20

30

40

50

処理手段2-1は、マスタ更新データ入力処理部2-1aが動作し、POSコントローラ2の入力部9よりマスタ更新データの入力を行い、マスタファイル更新処理部2-1bにて入力されたデータにもとづいてPOSコントローラ商品マスタ10、POSコントローラメッセージマスタ11の更新を行う。続いて、更新データ送信ファイル出力処理部2-1cにて、マスタ更新データをPOSコントローラ送信ファイル12へ格納する。

【0012】図3は図1に示すマスタ更新データ送信処理手段2-2の処理フローを示す図である。図3に示すように、マスタ更新データ送信処理手段2-2は、送信処理部2-2aにてPOSコントローラ送信ファイル12のデータをPOSレジスタ1へ送信する。送信が正常に終了したら、送信ファイルクリア処理部2-2bにてPOSコントローラ送信ファイル12のクリアを行う。

【0013】図4は図1に示すマスタ更新データ受信処理手段1-1の処理フローを示す図である。図4において、マスタ更新データ受信処理手段1-1は、受信処理部1-1aが動作してPOS受信ファイル7にマスタ更新データを受信し、マスタファイル更新処理部1-1bにてマスタ更新データにもとづいてPOS商品マスタ4、POSメッセージマスタ5の更新を行う。

【0014】図5は図1に示す売上登録処理手段1-2の処理フローを示す図である。

【0015】図5に示すように、売上登録処理手段1-2は、商品コード入力処理部1-2aが動作してPOS入力部3より商品コードを入力し、商品マスタ参照処理部1-2bが動作して入力された商品コードをもとにPOS商品マスタ4を参照し、売上取引情報を読み出す。そして全商品の入力が行われたら(1-2c)、POS入力部3から客層コードを入力するために客層コード入力処理部1-2dが動作する。次に、メッセージマスタ参照処理部1-2eが動作し、入力された客層コードをもとにPOSメッセージマスタ5を参照してメッセージを読み出す。そして売上処理部1-2fにてメッセージが付加された売上取引情報がPOS売上ファイル6へ格納される。

【0016】図6は図1に示す客層別メッセージ出力処理手段1-3の処理フローを示す図である。図におい

て、客層別メッセージ出力処理手段1-3は、売上明細及び客層別メッセージのレシート出力処理部1-3aが動作して売上登録時にPOSメッセージマスタ5から読み出された客層別メッセージをレシート13に出力する。

【0017】このように、販売情報に加えて売上登録時に得た客層別の付加情報を出力することにより、利用者に役立つ情報提供サービス及び店舗経営の販促化を客層別に行うことができる。

【0018】

【発明の効果】以上説明したように、本発明は、販売情報に加えて客層別の付加情報を出力することにより、利用者に役立つ情報提供サービス及び店舗経営の販促化を客層別に行うことができるという効果を有する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の全体構成を示す図。

【図2】図1に示すマスタ登録・更新処理手段の処理フローを示す図。

【図3】図1に示すマスタ更新データ送信処理手段の処理フローを示す図。

【図4】図1に示すマスタ更新データ受信処理手段の処理フローを示す図。

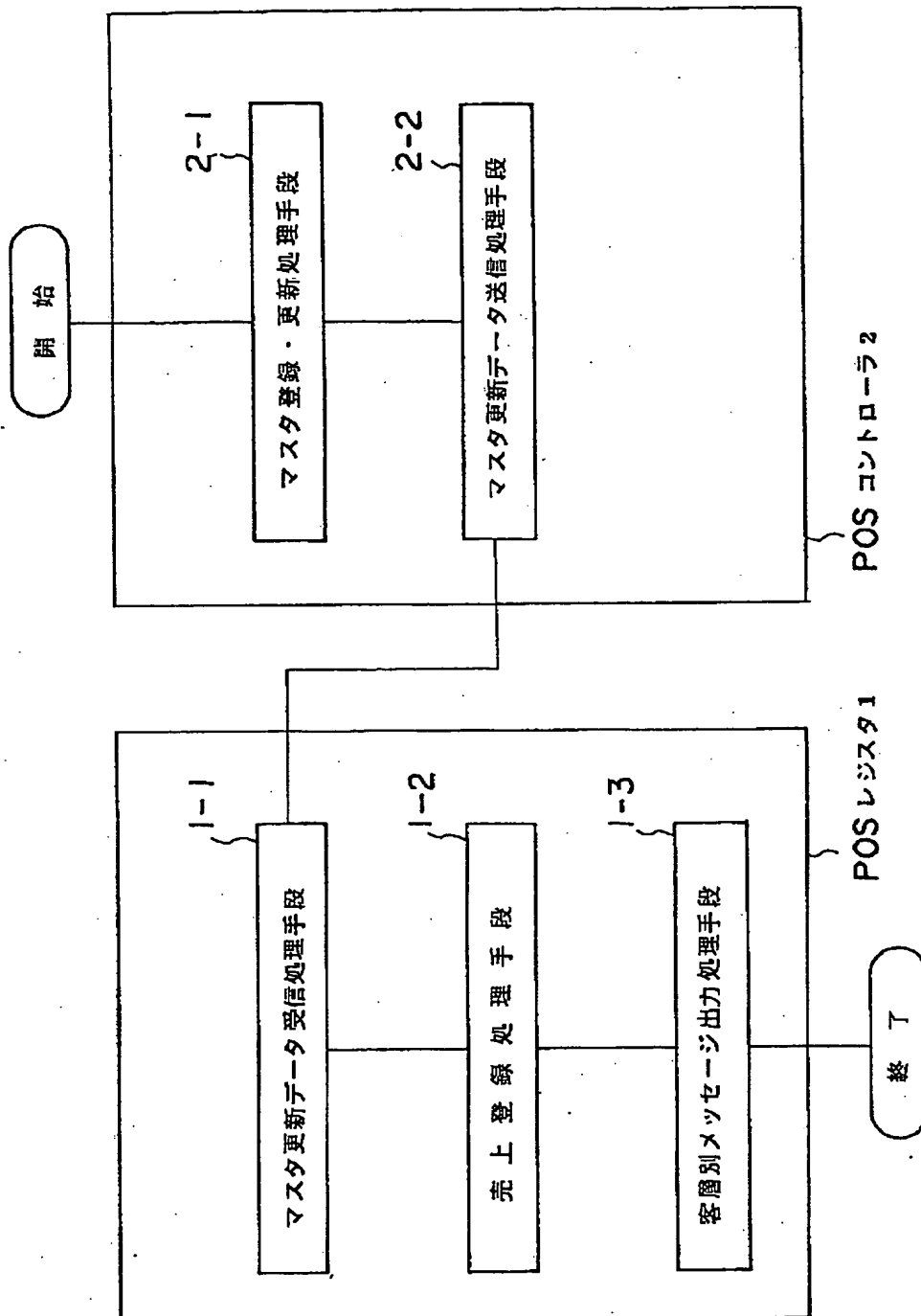
【図5】図1に示す売上登録処理手段の処理フローを示す図。

【図6】図1に示す客層別メッセージ出力処理手段の処理フローを示す図。

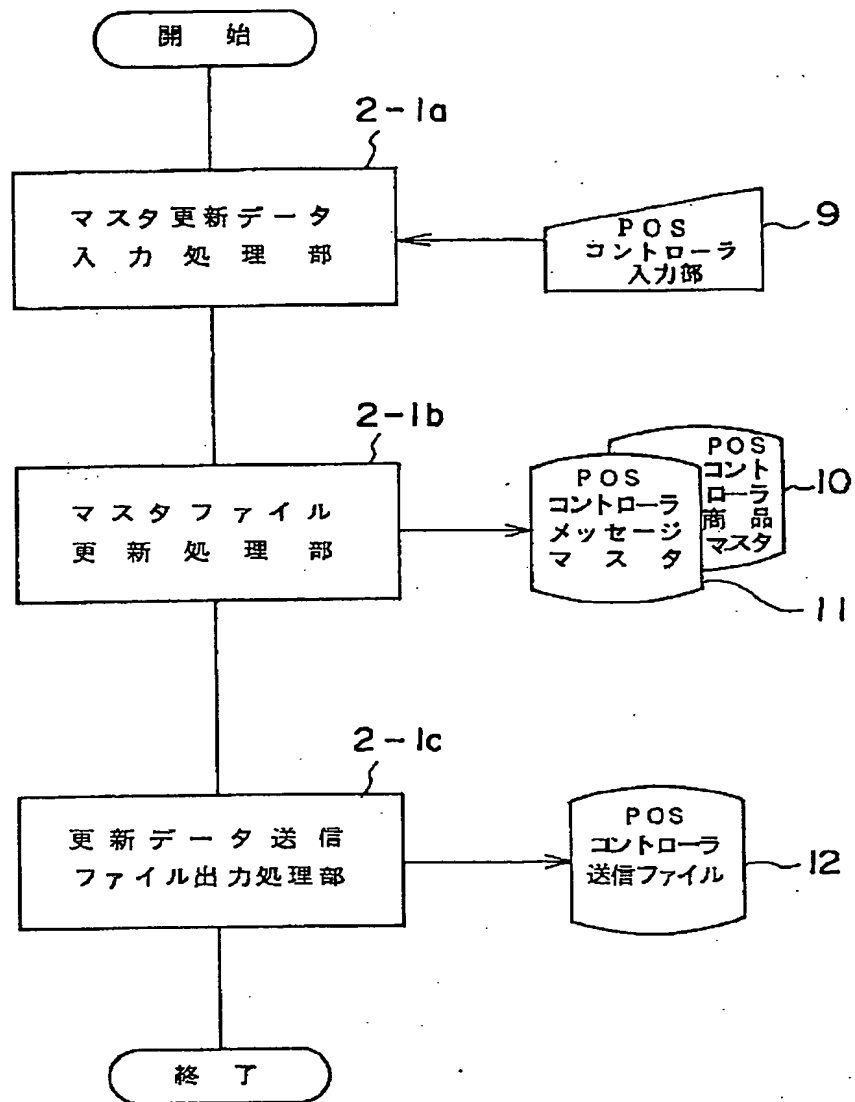
【符号の説明】

- | | |
|----|-------------------|
| 1 | POSレジスタ |
| 2 | POSコントローラ |
| 3 | POS入力部 |
| 4 | POS商品マスタ |
| 5 | POSメッセージマスタ |
| 6 | POS売上ファイル |
| 7 | POS受信ファイル |
| 9 | POSコントローラ入力部 |
| 10 | POSコントローラ商品マスタ |
| 11 | POSコントローラメッセージマスタ |
| 12 | POSコントローラ送信ファイル |
| 13 | レシート |

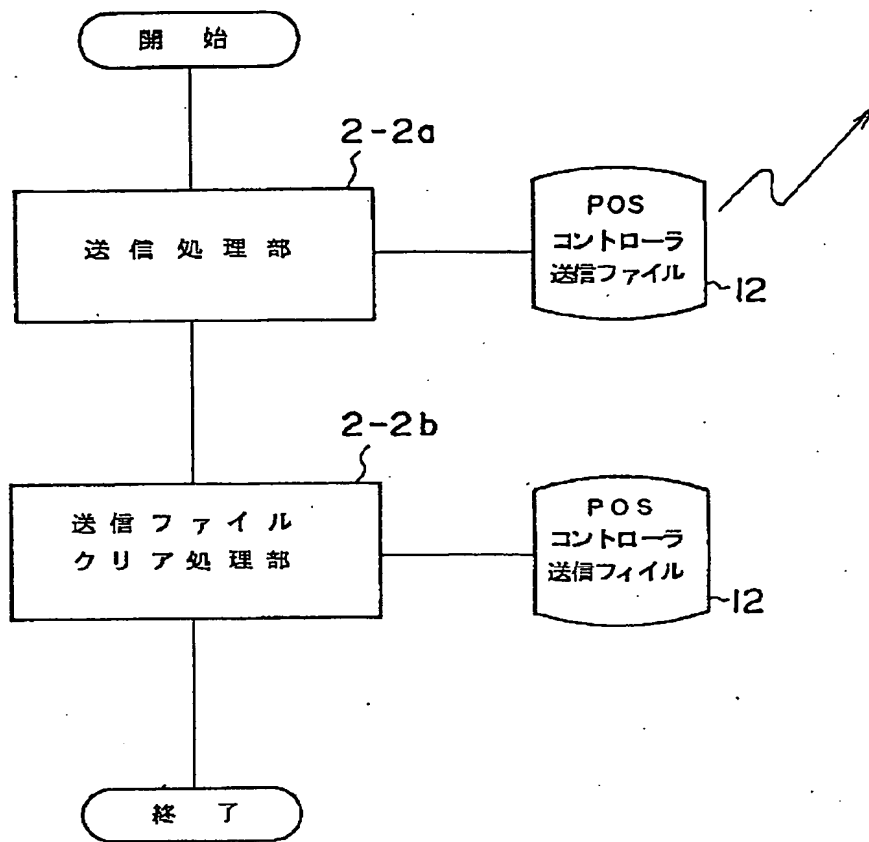
【図1】



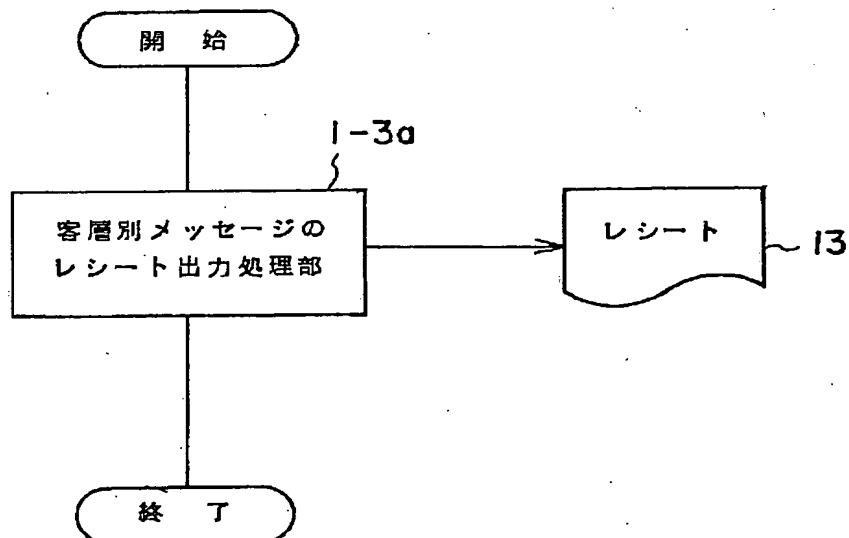
【図2】



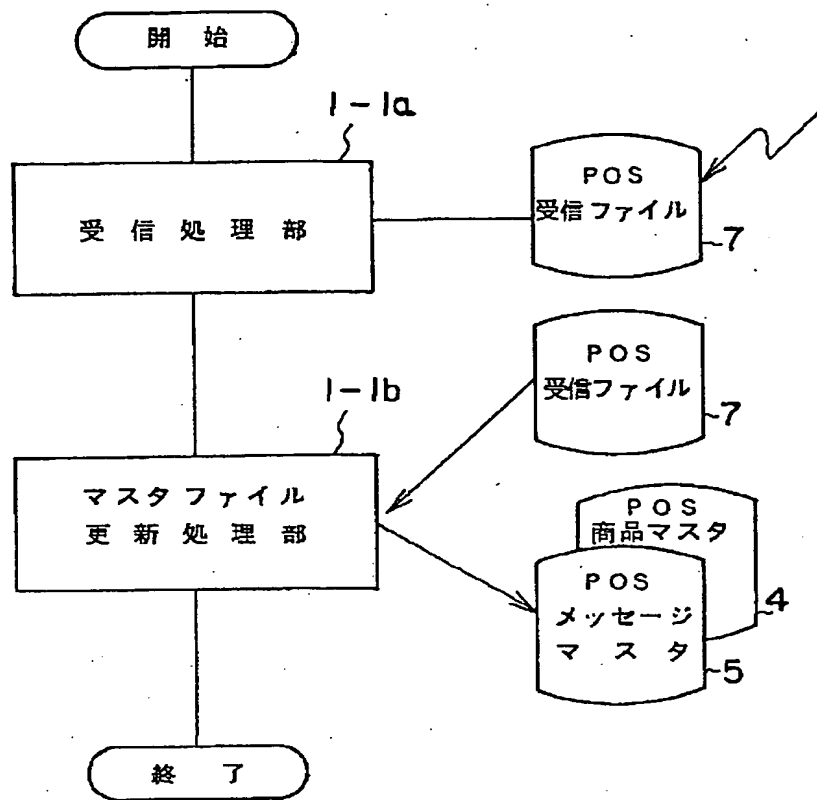
【図3】



【図6】



【図4】



【図5】

